

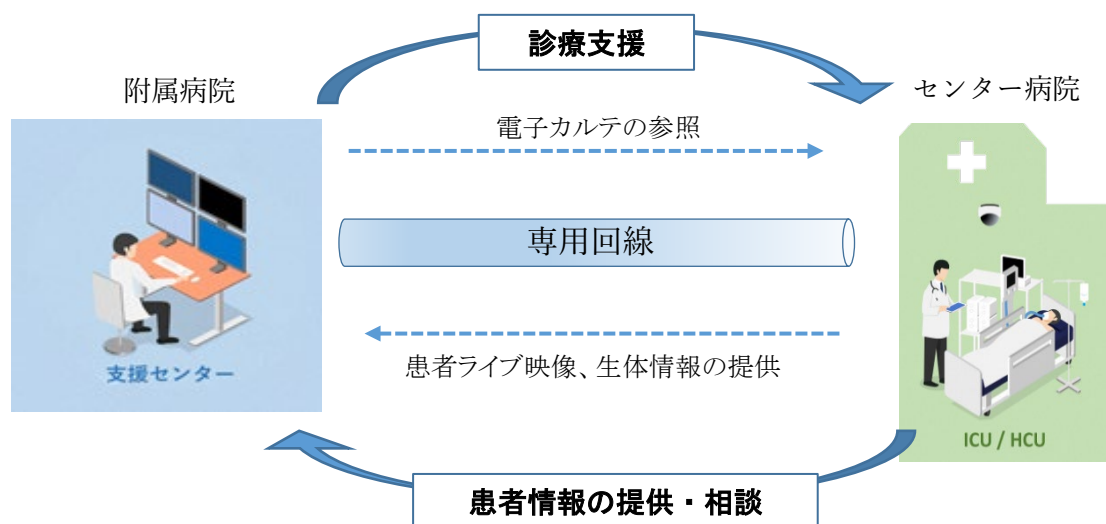
## 遠隔 ICU システム (Tele- I C U ) を利用した附属病院との患者さん情報の共有について

横浜市立大学では遠隔 ICU システム「Tele-ICU」事業を展開しています。

集中治療医及び看護師が常駐する支援センターを福浦の附属病院に設置し、センター病院(当院)と附属病院とを専用回線をつないでいます。

当院の GICU・HCU に入院している患者さんについて、血圧や心拍数などの状態を支援センターに提供し、遠隔からも状態を見守っています(※提供される個人情報下記参照)。

Tele-ICU をとおして、職種間での Web カンファランスや情報共有を行うことで、若手医師・看護師の負担軽減や特殊症例に関する教育、診療プロセスの改善を附属2病院ですすめ、患者さんによりよい医療を提供できるよう取り組んでいます。



もし、この Tele-ICU 事業による附属病院への患者さん情報の提供にご同意いただけない場合は、当院 GICU・HCU のスタッフにお申し出ください。

なお、Tele-ICU 事業参加されない場合も、患者さんに不利益になるようなことは一切ありません。当院では集中治療専門医はじめ万全の体制で治療にあたっており、当院の治療方針に沿った治療を受けることに変わりはありません。

### 【支援センターに提供される個人情報】

- 患者 ID (患者番号)、性別、年齢、生体情報データ (血圧・心拍数・脈拍数・呼吸数・体温・酸素飽和度・中心静脈圧・呼気中二酸化炭素濃度・肺動脈圧・心拍出量・中心静脈酸素飽和度・脳波)、鎮静・鎮痛薬、昇圧剤などの投与薬剤データ、意識レベル、鎮静評価の看護評価、患者画像情報、体動情報など